

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 19 日 (16:00) 現在
非 常 災 害 対 策 本 部

1. 地震の概要

(1) 発生日時 平成28年4月16日 1:25 (本震)

(2) 震源及び規模 (暫定値)

熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分) 、深さ12km、マグニチュード7.3

(3) 震度

【14日21:26以降に発生した震度6弱以上の地震】 (気象庁19日6:00)

14日 21:26 震度 7 熊本県熊本

14日 22:07 震度 6弱 熊本県熊本

15日 0:03 震度 6強 熊本県熊本

16日 1:25 震度 6強 熊本県熊本

16日 1:46 震度 6弱 熊本県熊本

16日 3:55 震度 6強 熊本県阿蘇

16日 9:48 震度 6弱 熊本県熊本

【震度4以上の地震の発生推移】 (気象庁19日14:00)

14日 21時～24時 12回

15日 0時～24時 12回

16日 0時～24時 45回

17日 0時～24時 11回

18日 0時～24時 5回

19日 0時～ 3時 1回

3時～ 6時 0回

6時～ 9時 1回

9時～12時 0回

12時～14時 0回

※19日15:00現在、震度 1 以上を観測する地震が619回発生。

2. 九州地方の気象状況 (今後の見通し)

【九州北部地方の今後の見通し】

- 明後日 21 日には、激しい雨が降るところがあり、まとまった雨となる見込み。
- 地震で揺れの大きかったところでは、地盤が緩んでいる可能性があり、少しの雨でも土砂災害の起こるおそれがあるので注意。

- 明日 20 日朝は、熊本県の内陸部を中心に、冷え込む見込み。体調管理に留意。

3. 政府の対応

(14日)

- 21:31 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- 21:36 総理指示発出
- 21:55 緊急参集チーム協議
- 22:10 非常災害対策本部設置
- 22:13 官房長官会見
- 23:21 第1回非常災害対策本部会議
- 23:25 内閣府情報先遣チーム出発
- 23:55 官房長官会見

(15日)

- 5:59 緊急参集チーム協議
- 7:40 官房長官会見
- 8:08 第2回非常災害対策本部会議
- 10:06 官房長官会見
- 10:40 非常災害現地対策本部設置
- 16:07 第3回非常災害対策本部会議
- 16:49 官房長官会見

(16日)

- 2:38 総理指示発出
- 2:38 緊急参集チーム協議
- 5:10 第4回非常災害対策本部会議
- 5:52 官房長官会見
- 10:00 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 11:30 第5回非常災害対策本部会議
- 12:13 官房長官会見
- 18:30 第6回非常災害対策本部会議

(17日)

- 10:58 緊急参集チーム協議
- 11:37 第7回非常災害対策本部会議
- 12:34 官房長官会見
- 16:30 政府現地対策本部・熊本県災害対策本部合同会議
- 17:00 被災者生活支援チーム会合
- 17:59 緊急参集チーム協議
- 18:33 第8回非常災害対策本部会議
- 19:19 官房長官会見

(18日)

- 11:24 官房長官会見

15:59 緊急参集チーム協議
 16:34 第9回非常災害対策本部会議
 17:43 官房長官会見

(19日)

11:30 政府現地対策本部・県災対本部合同会議
 16:30 政府現地対策本部・県災対本部合同会議
 16:50 第10回非常災害対策本部会議（予定）

4. 被害等状況（未確認情報を含む）

（1）人的被害（4月15日からの累計）（警察庁 19日15:00）

（人）

場所	死亡	重傷	軽傷
福岡県	0	1	16
佐賀県	0	4	9
熊本県	45	208	865
大分県	0	4	20
宮崎県	0	3	5
合計	45	220	915

※ 負傷の程度不明 56名（熊本県）

※ 捜索・救助活動中（南阿蘇村）

【南阿蘇村での活動状況】（19日15:00）

警察：約1,400人、消防：約600人、自衛隊：約1,700人

（2）建物被害（消防庁 19日15:00）（厚生労働省 18日12:00）

都道府県名	住宅被害			非住家被害		火災件
	全壊棟	半壊棟	一部破損棟	公共建物棟	その他棟	
山口県			3			
福岡県			224		1	
佐賀県						
熊本県	1,174	1,303	921	64	56	14
大分県		3	23		2	
宮崎県		1	13			
合計	1,174	1,307	1,184	64	59	14

【熊本県】

- 熊本市民病院：倒壊リスクあり（全ての患者は搬送済み）
- 熊本セントラル病院：スプリンクラーによる水浸し（全ての患者は搬送済み）

- ・ 東熊本病院：病院のライフライン途絶（全ての患者は搬送済み）
- ・ 西村病院：病院損壊（全ての患者は搬送済み）
- ・ 高齢者施設（全 1,234 施設）：人的被害は 13 件 23 名（人命にかかる被害はなく、外傷・転倒・骨折等）。物的被害 287 施設。
- ・ 障害児・者入所施設、熊本労災特別介護施設等：人的被害なし。
- ・ 児童福祉施設等（全 30 施設）：人的被害なし。物的被害は 13 施設
- ・ 宇土市役所庁舎に傾き

【大分県】

- ・ 大分県竹田市騎牟礼城址公園でがけ崩れ発生（4月 18 日 20 時 42 分頃発生の地震）

（3）道路その他被害・復旧状況

● 崩落等状況（警察庁、国土交通省）

- ・ 傑山トンネル覆工コンクリート崩落
- ・ 阿蘇大橋（国道 325 号線）崩壊

● 道路

〔高速自動車道〕（3 路線）（国土交通省 19 日 12:00）

○ 九州自動車道

【通行止め】

- ・ 植木 IC～八代 IC（御船 IC～松橋 IC 間の緑川 PA 付近で跨道橋が落橋、益城熊本空港 IC～松橋 IC 法面崩壊や橋梁部ジョイントの段差）
(植木 IC～益城熊本空港 IC については、緊急車両のみ通行可)

○ 大分自動車道

【通行止め】

- ・ 湯布院 IC～別府 IC（湯布院 IC～日出 JCT 土砂崩落）
- ・ 速見 IC・JCT～日出 JCT

○ 九州中央自動車道

【通行止め】

- ・ 嘉島 JCT～小池高山 IC

〔国道〕（国土交通省 19 日 12:00）

○ 直轄国道

【通行止め】2 区間

- ・ 国道 57 号 81K 全面通行止め（土砂崩落等）
- ・ 国道 210 号 51K～64K 全面通行止め（落石の恐れ）

○ 補助国道通行止め：15 区間

【その他】

- ・ 都道府県道通行止め：80 区間（国土交通省 19 日 12:00）
- ・ 全般的に有明、宇土市から阿蘇市にかけて被害（内閣府）

● 鉄道（国土交通省 19 日 15:00）

〔新幹線〕

- ・ 九州新幹線全線 運転休止

〔在来線〕運転休止：4事業者8路線

【休止路線】

- ・ JR九州：4路線 豊肥線（肥後大津～宮地、宮地～豊後竹田）、肥薩線（八代～吉松）、三角線（全線）、鹿児島線（熊本～八代）
- ・ 熊本市交通局：健軍線（神水・市民病院前～健軍町）
- ・ 熊本電気鉄道：菊池線（全線）、藤崎線（全線）
- ・ 南阿蘇鉄道：1路線 高森線（全線）

【復旧路線】

- ・ JR九州：豊肥線（熊本～肥後大津）、鹿児島線（荒尾～熊本）
- ・ 熊本市交通局：4路線（全線運転再開）
- ・ 肥薩おれんじ鉄道：（全線運転再開）

● 空港（国土交通省 19日12:00）

- ・ 通常運用（大分、福岡、北九州、佐賀、長崎）
- ・ 熊本空港：19日より一部の旅客便運航再開（24時間利用可能）

● 河川（国土交通省 19日12:00）

- ・ 被害箇所：直轄138箇所、補助121箇所

● 港湾（国土交通省 19日12:00）

- ・ 被害箇所：一部液状化等（八代港、別府港）

（4）避難状況

● 避難指示（19日11:00）

◆熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
宇土市	72	99	4月18日 10:00	
阿蘇市	342	922	4月18日 23:15	
西原村	40	120	4月16日 15:39	4月17日 17:13
南阿蘇村	994	2,503	4月16日 16:15	
甲佐町	2	5	4月18日 18:10	
小計（発令中）	1,450	3,649		

● 避難勧告（19日11:00）

◆熊本県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
熊本市	2,012	4,429	4月16日 22:15	4月17日 16:00
八代市	10,905	25,433	4月16日 17:01	4月17日 11:00

菊池市	17,300	49,000	4月16日 1:36	4月18日 13:30
	700	2,000	4月18日 13:30	
宇土市	14,000	38,000	4月16日 21:40	4月17日 6:20
宇城市	9,500	24,500	4月16日 16:00	4月17日 8:00
阿蘇市	2,452	6,597	4月16日 19:15	4月17日 15:00
	215	615	4月19日 7:30	
美里町	4,262	10,752	4月16日 16:00	4月17日 13:45
	76	229	4月17日 13:45	
大津町	13,531	34,090	4月16日 3:44	
南小国町	1,772	4,271	4月16日 17:00	4月17日 11:20
小国町	3,083	7,477	4月16日 17:00	4月17日 6:43
産山村	627	1,584	4月16日 13:00	4月18日 12:00
	627	1,584	4月18日 20:52	
高森町	2,866	6,743	4月16日 19:00	
西原村	148	385	4月16日 10:19	4月17日 17:13
御船町	7,133	17,681	4月16日 22:00	
甲佐町	4,299	11,028	4月16日 16:55	
小計（発令中）	29,447	73,970		

◆大分県

市町村	対象世数	対象人数	発令日時	解除日時
中津市	16	27	4月16日 17:30	4月18日 7:00
小計（最大値）	16	27		

● 避難所の状況（消防庁 19日 15:00）（経産省：18日 23:00）

【熊本県】

- 667箇所、避難者数：116,861人（19日 9:00）

- ・ 屋外避難者なし

【大分県】

- ・ 64箇所、847人（19日11:00）
- ・ 屋外避難者なし

【福岡県】

- ・ 16箇所、34人（19日11:25）
- ・ 屋外避難者なし

【宮崎県】

- ・ 1箇所、1名（19日11:40）
- ・ 屋外避難者なし

【長崎県】

- ・ 4箇所、5人（19日11:15）
- ・ 屋外避難者なし

※ 電源車が必要な22箇所全ての避難所に電源車を派遣し、通電済み。

(5) 物資・生活支援（内閣府19日06:00）

- 飲料・水・毛布等の物資の調達及び被災地への供給について、内閣府に関係省庁が集まって一元的な調整を実施。調達物資について、日本通運鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬入した後、各市町村に直接供給される予定。
- 市町村指定拠点に向けて発送した物資（19日分）

食料	約41万食
うち パン	約15万食
カップ麺	約10万食
おにぎり	約5万食
その他	約10万食
水	約7万本
毛布	約3万枚
紙おむつ（乳児）	—
簡易トイレ	約0.4万個
ブルーシート	約0.1万枚
簡易マット	約0.05万枚

(6) 原子力発電所の状況（原子力規制庁19日15:00）

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 (日時)
玄海（九州）	佐賀県玄海町	異常なし	3（16日1:26）
川内（九州）	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4（16日1:26）
伊方（四国）	愛媛県伊方町	異常なし	4（16日1:26）
島根（中国）	島根県松江市	異常なし	3（16日1:26）

(7) ライフライン等の状況

● 電力（経済産業省）

- ・ 九州電力：熊本県で約1万1,800戸が停電。阿蘇地域（阿蘇市、高森町及び南阿蘇村）を除いて復旧完了（19日15:00）。阿蘇地域についても、20日中を目標に、停電解消を目指す方針。

※ 停電している地域には、全国の電力会社の協力を得て、電源車を配備。

※ 経済産業省は、18日、九州電力から、熊本県全市町村での小売料金及び託送料金に係る特別措置（料金支払期日の延長、電気料金の免除等）に関する認可申請を受け、同日認可。

● ガス（経済産業省）

【都市ガス】

- ・ 西部ガス：熊本市周辺10万5,000戸の供給停止（19日12:00）。役所・体育館・医療施設などの32施設は復旧し、熊本中央病院は臨時使用中。明日（20日）には、供給停止が9万8,300戸まで減少予定。

※ 経済産業省は、18日、西部ガスから、熊本県内の供給区域（熊本市等）の小売料金に係る特別措置（料金の支払期日の延長、ガス料金の免除等）に関する認可申請を受け、同日認可。

【LPGガス】（19日13:30）

LPGガス充填所：熊本県内にある41箇所の充填所については、すべて営業

● 石油（コンビナート・SS）（経済産業省 19日13:30）

- ・ 熊本県 全SS（計797）：現時点で723箇所（約9割）の稼働を確認、営業不可26
うち中核SS（34）：すべて稼働中
- ・ 大分県及び宮崎県の中核SS：すべて稼働中

● 水道

- ・ 断水戸数 20市町村9万5,035戸（うち熊本県9万3,954戸、うち熊本市約5万8,000戸）（厚生労働省 19日11:00）
- ・ 全戸断水：西原村（厚生労働省 19日11:00）
- ・ 下水道：一部施設で被害があるが、処理機能は確保。（国土交通省 19日12:00）

● 通信（総務省 19日13:30）

○ 固定電話

- ・ 熊本エリア：300回線不通
- ・ 特設公衆電話：34台、衛星携帯電話：469台、無料公衆無線LANアクセスポイント：169台、ポータブル衛星装置：43台、携帯電話充電器（マルチチャージャ）186台を避難所・行政機関に配備。

○ 携帯電話・PHSの停波状況：合計201局（携帯電話148局、PHS 53局）

- ・ NTTドコモ：16局停波（熊本16局）
- ・ KDDI（au）：21局停波（熊本18局、大分3局）
- ・ ソフトバンク：【携帯電話】111局停波（熊本98局、大分13局）
【PHS】53局停波（熊本53局）

- ※ NTT ドコモ及びKDDI は、全ての市町村役場をカバーしている。
- ※ 避難所における携帯電話による通信は、概ね可能
- ※ ソフトバンクについては、通信確保を目的に、周辺局復旧及び臨時基地局設置を実施中（19日中に全箇所対応予定）。

- 九州全域で公衆無線 LAN サービス及びワイヤ・アンド・ワイアレスを無料開放。
- 小売（経済産業省 19日 6:00）
 - ・ 熊本県内のコンビニエンスストア主要 3 社（セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート）の状況：営業中 570、休止中 23
 - ・ 熊本県内のスーパーマーケット主要 4 社（イオン、イズミ、サンリブ、西友）の状況：営業中 43、休止中 14

5. 各省庁等の派遣状況

- (1) 海上保安庁（19日 15:00）
 - ・ 巡視船艇 13 隻、航空機 4 機、機動救難士等 6 名
 - ・ 巡視船艇 9 隻が給水等の住民支援を実施中
【14日以降のべ数】
船艇のべ 193 隻、航空機のべ 41 機
特殊救難隊のべ 18 名、機動救難士等のべ 25 名
- (2) 警察庁（19日 14:30）
 - ・ 警察災害派遣隊 2,706 人、ヘリ活動 12 機
 - ・ 避難所の被災者へ相談等を通じて不安軽減を図る「警視庁きずな隊」23 人を派遣
【被災県体制】
熊本県警察 本部長以下 2,200 人
- (3) 消防庁（19日 15:00）
 - ・ 緊急消防援助隊 538 隊 1,953 人（ヘリ 18 機含む）
 - ・ 熊本県内消防本部 418 人（常備）
 - ・ 消防団（熊本県内）2,679 人
- (4) 防衛省・自衛隊（19日 12:00）
 - ・ 統合任務部隊（JTF）編成（指揮官：西方総監）22,000 人活動中
 - ・ 以降 26,000 人態勢に移行
 - ・ 航空機 126 機（うち、ヘリ 107 機）、艦艇 15 隻
 - ・ 即応予備自衛官の招集命令等を発出（最大約 300 人）
- (5) 厚生労働省（19日 13:00）
 - ・ DMA T 129 隊（その他 46 隊移動中、180 隊待機中）
 - ・ ドクターへリ 2 機活動中
(自衛隊航空機等によるDMA Tチーム・DMA Tロジスティックチームの派遣)
16日 16:45 DMA Tロジスティックチーム（15人）（埼玉県入間基地から）
16日 19:14 DMA T医療チーム（北海道千歳基地から 39 人）
16日 19:55 DMA T医療チーム（宮城県松島基地から 40 人）

- ・ 給水車 89 台確保（80 台が応急給水を実施、1 台移動中）

（6）国土交通省（19 日 12:00）

- ・ リエゾン 47 名（2 県 13 市町村等）
- ・ T E C—F O R C E（緊急災害対策派遣隊）等 347 人
- ・ 防災ヘリ 3 機、災害対策用機械等 81 台

（活動内容：橋梁等点検調査、道路被災等調査、U A Vによる緊急撮影を実施。）

（7）ヘリの活動状況

【宮崎県】

- ・ 防災救急ヘリ「あおぞら」を熊本県に派遣

【防衛省】

- ・ 東海大学学生寮の孤立者救助活動（警察と連携）

【海上保安庁】

- ・ 航空機（MH）（鹿児島基地ヘリ、「おおすみ」搭載ヘリ）は熊本県の要請を受け、機動救難士及び潜水士を同乗させ出発。南阿蘇地区（東海大学農学部）にて、救助された負傷者 2 人を大分県立病院へ搬送済。搬送先病院から東海大学へ D M A T 2 人及び看護師 1 人を輸送

【消防】

- ・ 高知県ヘリ、長崎県ヘリ、京都府ヘリ、山口県ヘリ、広島市消防局ヘリ、岡山市消防局ヘリ、東京消防庁ヘリ 阿蘇地域等上空から情報収集
- ・ 高知県ヘリ 情報収集中、南阿蘇村立野地区で発見した孤立被災者 2 名を救助
- ・ 鹿児島県ヘリ 南阿蘇村ペンションメルヘン村の孤立被災者 2 名を救助
- ・ 広島県ヘリ 南阿蘇村河陽地区の 2 箇所で孤立被災者 2 名を救助
- ・ 広島県ヘリ、山口県ヘリ 南阿蘇村河陽地区で孤立被災者 2 名を救助
- ・ 鳥取県ヘリ 上益城で孤立避難者 1 人救出
- ・ 山口県ヘリ、香川県ヘリ、愛媛県ヘリ 西原村の孤立被災者 26 名を救助

【警察】（19 日 14:30）

- ・ 12 機活動中

6. その他各省庁の対応

（1）気象庁

- ・ 14 日 23:37 以降、19 日 16:00 までに 12 回の記者会見を実施。

（2）原子力規制庁（18 日）

- ・ 18 日 10:30 原子力規制委員会 臨時会議開催
- ・ 18 日 11:23 原子力規制委員会 委員長記者会見